

芦ノ湖がよく見える関所跡：  
国の史跡として手厚く保護される杉並木も江戸時代には伐採も



撮影：2007年8月（神奈川県箱根町）

◆よみがえった“天下の険”（2007年春完成）

関所解体修理の詳細報告書が1983年に静岡県菰山町（伊豆の国市）で発見され、当時の箱根関所の建物や構造物などの全貌が明らかになり、文化庁と国土交通省、神奈川県との支援で復元整備が行われました。

◆公園づくりは“自然”を都市に取り込む隠れた最先端技術

文政9年（1826）に長崎から江戸に向かう中、「江戸参府紀行」という本に、「南の国々から江戸へ行く者は誰でもこの隘路を通らねばならないことになっている。使節の一行三人を除いてみな駕籠を降り、歩いて番所を通らねばならなかった。」などとあります。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）